

令和5年度「地誌研究倶楽部」通常総会次第

日時：令和5年6月12日（月）

1. 開会の言葉：「委任状」のみの為、省略
2. 代表挨拶：「委任状」のみの為、省略
3. 議長選出：「委任状」のみの為、省略
4. 議事

< 議案 >

- ・「1号議案」：「令和4年度 事業報告」
- ・「2号議案」：「令和4年度 会計収支報告」
- ・「3号議案」：「令和5年度 事業計画（案）」
「新型コロナウイルス」の感染状況を考慮しながら、
「河川史」、「石仏」、「近現代史料」3部会の
「巡検」を「6回（変更あり）」以上
「講演会」を「4回（変更あり）」
開催致します。
※「地誌研究倶楽部」「部員」の皆様は、
「参加費」なしで、イベントに参加出来ます。
- ・「4号議案」：
 - ◎「地誌研究倶楽部」部員としての「年会費」は、2,000円。
 - ◎「巡検案内者」へ支払われる「謝礼」は、1回につき4,000円。
 - ※「巡検案内者」が主催する1回の「巡検」開催に関わる
「資料印刷代金」や「巡検先への謝礼」等を含む
「全ての経費」は、この「謝礼」に含まれます。
 - ※（部員の（「傷害保険」の「掛け金」は例外とし、経費には含まれず、
「予備費」から支払われます）
 - ◎「講演実施者」へ支払われる「謝礼」は、1回につき3,000円。
 - ※「講演実施者」が主催する1回の「講演」開催に関わる
「資料印刷代金」等を含む
「全ての経費」は、この「謝礼」に含まれます。
 - ※（「有料」の「会場代金」は例外とし、経費には含まれず、
「予備費」から支払われます）
 - ◎「部員外」の
「講演実施者」へ支払われる「謝礼」は、その都度「内容」を考慮し、
「予備費」より「支出」致します。
- ・「5号議案」：令和4年度までは、
「部員外の参加費」は、

「特別会計」へ「収入」として計上していましたが、
「NPO 法人越谷市郷土研究会」の会計の「財務健全化」に伴い、
令和5年度は、

「特別会計」へ「収入」として計上せず

「NPO 法人越谷市郷土研究会」へ「支出」として計上しません。

しかしながら

①「季刊りせ」へ「地誌研究倶楽部」のイベント案内の同封作業の代行や、

②徴収以外の「傷害保険」の事務作業の代行を、

「部員外」の方々へ委託していることを考慮し、

「NPO 法人越谷市郷土研究会」へ「年間1万円」の「支出」を

「事務費」として計上致します。

・「6号議案」：「令和5年度 予算（案）」

「収入」

「年会費」 $2,000 \text{ 円} \times 37 \text{ 名} = 74,000 \text{ 円}$

「部員外の参加費」 $= 500 \text{ 円} \times 20 \text{ 名} = 10,000 \text{ 円}$

※「リバーウォークガイドツアー」として催行時

「部員外の参加費」 $= 300 \text{ 円} \times 80 \text{ 名} = 24,000 \text{ 円}$

「繰越金」 $= 68,220 \text{ 円}$

「合計収入」 $= 計 176,220 \text{ 円}$

※「部員外の参加費」は、

「特別会計」へ「収入」として計上しません。

「支出」

「巡検案内者への謝礼」 $4,000 \text{ 円} \times 6 \text{ 回} = 24,000 \text{ 円}$

「講演実施者への謝礼」 $3,000 \text{ 円} \times 4 \text{ 回} = 12,000 \text{ 円}$

「事務費」 $= 10,000 \text{ 円}$

「予備費」 $= 130,220 \text{ 円}$

「合計支出」 $= 計 176,220 \text{ 円}$

※「部員外の参加費」は、

「特別会計」より「NPO 法人越谷市郷土研究会」へ

「支出」として計上しません。

・「7号議案」：次の方を「会計」として選任したい。（任期令和5年6月12日～）

瀧田 雅之

5. 閉会の言葉：「委任状」のみの為、省略

令和5年6月12日（月）「地誌研究倶楽部」
代表 秦野 秀明

令和4年度 事業報告

○ 巡検 6回

実施日	案内者	巡検先
4. 4. 30 (土) (参加者 17人)	加藤 幸一	「増林村」北部
5. 12 (木) (参加者 18人)	加藤 幸一	「増林村」南部
6. 23 (木) (参加者 11人)	秦野 秀明	赤山陣屋跡と「イイナパーク川口」 歴史自然資料館
10. 26 (水) (参加者 13人)	秦野 秀明 (代表)	越谷リバーウォーク (Aコース前半・市内北部)
11. 9 (水) (参加者 18人)	秦野 秀明 (代表)	越谷リバーウォーク (Bコース前半・市内中部)
5. 2. 16 (木) (参加者 13人)	加藤 幸一	恩間新田

○ 講演会 6回

・場所 A: ほとと越谷 B: 市民活動支援センター・活動室

実施日	場 所	講 師	演 題
4. 7. 16 (土) (参加者 34人)	A	加藤 幸一	石仏「庚申塔」
9. 10 (土) (参加者 28人)	A	加藤 幸一	仏像の見方と石仏の紀年銘
10. 25 (火) (参加者 27人)	A	加藤 幸一	知ってほしい石仏に刻まれた文字 の見方
12. 15 (木) (参加者 17人)	A	向山 健司様 (非会員)	風魔の伝説が照らす越谷の中世
5. 1. 31 (火) (参加者 14人)	B	須藤 賢一	石仏撮影の楽しみ方
3. 30 (木) (参加者 36人)	A	加藤 幸一	江戸時代の暦

「令和4年度会計収支報告」
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

地誌研究倶楽部

収入の部

●部費

・ 11人×2000円	22,000円	
・ 1人×1000円	1,000円	
		計 23,000円

●部員外参加者からの参加費受入「特別会計」扱分
(巡検及び講演会時)

・ 500円×延べ16人	8,000円	
・ 300円×84人	25,200円	
		計 33,200円

●前年度からの繰越 94,385円

収入合計 150,585円

支出の部

●傷害保険料

巡検時 6回

・ 支払方法 一人につき 50円

(実施日)

・ 4月30日、5月12日、6月23日		
・ 10月26日、11月9日、5/2月16日		計 2,950円

●謝礼(巡検・講演会)

5000円 1回

4000円 7回

3000円 4回

計 45,000円

●会場使用料

1回 1000円

計 1,000円

●封筒代

計 215円

●部員外参加者からの参加費受入「特別会計」扱分の
「越谷市郷土研究会」への払出

計 33,200円

支出合計 82,365円

総収入 150,585円—総支出82,365円
=「残高」68,220円

残高 68,220円を令和5年度へ繰越します。

代表 秦野 秀明
会計 大野 悦治

令和5年度総会

「委任状」、「賛否表」のどちらかに、ご記入ください。

委任状

私は 秦野 秀明氏を代理人と定め、令和5年6月12日開催の
NPO 法人越谷市郷土研究会「地誌研究倶楽部」総会での
議決権を行使する一切の件を委任します。

賛否表

私は、下記の「賛否表」により、議決権を行使します。

第1号議案	賛	否
第2号議案	賛	否
第3号議案	賛	否
第4号議案	賛	否
第5号議案	賛	否
第6号議案	賛	否
第7号議案	賛	否

NPO 法人越谷市郷土研究会「地誌研究倶楽部」

氏 名